研究室/学校紹介　臨床検査学教育 Vol.7, No.1 p.96～97, 2015.

つくば国際大学医療保健学部臨床検査学科

阿 部　美紀子*

I. 大学、学科の沿革と概要

つくば国際大学は茨城県土浦市に位置し、国内第2位の面積をもつ湖で、帆曳船があることで有名な霞ケ浦にほど近く、遠くには筑波山を望む自然豊かな立地条件にあります。

当大学は1994年4月に学校法人霞ケ浦学園(理事長・学長：高塚千史)によって開学されました。国際化、情報化の進展が著しく、さらに福祉社会の発展が重要性を増す状況にあって、社会の変化に的確に対応する能力、社会科学の知識、教養及び国際感覚を身につけた人材の養成を教育方針として、当大学に産業情報学科と社会福祉学科の2学科よりなる産業社会学部が設置されました。その後、産業情報学科はITを中心とする情報化が情報社会に急激な変化をもたらしているおり、2010年4月にメディア社会学科に改組しました。

2007年4月にはつくば国際大学に医療保健学部を設置し、3年制課程のつくば国際短期大学看護学科を新学部の看護学科へ昇格、さらに社会的要請が高まってきた理学療法学科を新設しました。2009年4月には短期大学にあった人間生活学科健康栄養専攻を廃止し、同学部に保健栄養学科を設置しました。

2013年4月には医療保健学部に診療放射線学科、2014年4月には臨床検査学科を設置し(**写真1**)、チーム医療の一翼を担い、社会に貢献できる質の高い医療従事者を目指し診療放射線技師、臨床検査技師を育成しています。

*医療保健学部臨床検査学科　m-abe@tius.ac.jp

写真1　臨床検査学科棟(2014年3月完成)

医療保健学部における学科の入学定員は、第2キャンパスに属する理学療法学科80名、看護学科80名、保健栄養学科40名、第1キャンパスに属する診療放射線学科80名、臨床検査学科80名で、全収容定員数は1,440名となります。第1キャンパスでは現在、診療放射線学科の 1・2年生と臨床検査学科の1年生が切磋琢磨して勉学やスポーツに励んでいます。

II. 本学の教育目標と特徴

つくば国際大学では医療保健学部の教育目的を、「高い倫理観、幅広い教養、体系的な専門知識、基本的実践能力及び職能としてのコミュニケーション能力を備えた、社会に貢献できる保健・医療の専門職を育成する」ことと定めています。また、ディプロマ・ポリシーをこの教育目的に基づいて定めています。

さらに、本学部では、カリキュラム・ポリシーを定め、基礎科目による教養教育は学科共通とし、「専門分野の枠を超えて共通に求められている知識・思考・方法等の知的な技法を修得させるとともに、人間としての在り方、生き方に関する洞察力や現実を正しく理解する力を涵養する」ことにしています。加えて、臨床検査学科では医療現場に携わる職業人として求められている幅広い視野と豊かな人間性、的確な対人関係形成力、他者との協調・協働力、継続的な自己研鑽力、および研究能力を身につけた臨床検査技師を育成します。

III. 臨床検査学科における教育内容

臨床検査学科の教員構成は現在、教授 6 名、講師 1 名、助教 1 名、助手 1 名の計 9 名で、2015 年度には教授 1 名、准教授 1 名、助手 1 名を加えた合計 12 名を予定しています。教員の医療職・資格については臨床検査技師 6 名、臨床工学技士 1 名、薬剤師 1 名で、それぞれ長年臨床経験を積んでいます。また、講師以上の教員 7 名は学位（博士）取得者で、助教と助手の 2 名（修士）は学位取得に向けて努力をしているところです。

授業は大部分を専門分野の教員が受け持ち、その他の科目については専門の非常勤講師にお願いしています。特に、学内実習ではきめ細かい指導をするに当たり、教員の他に現場経験豊富な非常勤講師を数名お願いしています（**写真 2**）。

1 年次前期に FD 活動の一環として実施している病院見学は、医療現場の現状を認識することにより臨床検査に対するモチベーションが向上し、授業効果を高めています。また、グループワークやコミュニケーションの重要性について、「コミュニケーション論」で学ぶとともに、後期に行われる霞祭（学園祭）を利用して、クラス別に模擬店を出店することにより、他者との関わり方について遊びを通じて修得しています（**写真 3**）。

さらに、3 年次後期に実施する臨地実習では、学生を小グループに分けて、依頼している病院に配置し、それぞれの検査部（科）の臨床検査技師および医師に指導をお願いすることにしています。その間教員は数回にわたり受け持ちの病院を巡回し、臨地実習の進捗状況や学生の様子を確認することになっています。

写真 2　細胞鏡検の基礎実習風景

写真 3　霞祭（学園祭）模擬店風景

4 年次前期には希望者を対象に、遺伝子分析科学認定士（初級）と第 2 種 ME 技術者の資格取得を目指しトレーニングを実施します。また、進学を希望する学生を主な対象として卒業研究指導や病院でのインターンシップも奨励しています。

IV. 今後の計画

医療保健学部の学科ごとに行っているチーム医療を、臨床検査学科では医療保健学部の特徴を生かした、学科横断的なカリキュラムを導入したいと考えています。チーム医療の在り方やインタープロフェッショナルの重要性を学ぶために、ケア・コロキウムを構築し、3 年次後期の臨地実習終了後の実現を目指しています。

本学園の教育理念の象徴である「白梅」の精神（自助努力、強い忍耐力、初志貫徹）を白衣の胸に刻み、医療系 TIU（つくば国際大学）、臨床検査学科 1 回生のスムーズな船出を教員一丸となってサポートしていきます。